

令和4年度 一般社団法人新潟県介護支援専門員協会 事業計画

委員会・事業名	一般社団法人新潟県介護支援専門員協会（全体に係る事業）
---------	-----------------------------

1 事業方針概要

介護支援専門員の資質向上と専門性を高めるため、引き続き質の高い法定研修を着実に実施するとともに、当会会員のニーズに応じた研修事業やブロック活動等の実施により、組織基盤の強化及び会員の拡大に努める。

- (1) 介護支援専門員の研修事業について、リモート研修の導入等、常に見直しを行いながら、より一層の受講環境改善を図り、研修効果や受講者利便の向上に努める。
- (2) 法定研修について、国のカリキュラム変更の動向に基づき、本県でのカリキュラム変更並びに法定外研修への支援策について、県と連携し検討していく。また、収支バランスを考慮した実施方法・運営等について更に検討を進めていく。
- (3) 今後とも当会が県民福祉の向上に寄与するために、災害支援対策事業の実施やブロック活動の活性化を図るとともに、協会の果たすべき役割や組織の在り方等について必要な改編を行い、組織基盤の強化を図る。
- (4) 当会会員の資質向上と専門性を高めるため、社会問題や国の施策に関連する話題等をテーマとした研修や、関係団体・行政との連携事業などを実施するとともに、会員以外の方にも参加を働きかけ、会員の拡大に努める。
- (5) 広報誌「響希」を定期的（年3回）発行や協会ホームページでの情報発信により、会員並びに関係団体・県内市町村等に対し、当会の活動に関する理解促進を図る。
- (6) 昨年度実施を延期した協会設立後20周年記念事業について、今年度は開催時の状況でできる範囲で実施することとし、これまでの活動を振り返るとともに、引き続き介護支援専門員の資質向上、協会の更なる発展に向けて活動していく。

2 活動の内容(主たる活動、定例会議等)

活動内容	実施予定時期	備 考
理事会	第1回 5月19日(木)	令和3年度活動報告・決算案 理事の選任
	第2回 6月23日(木)	会長、副会長及び委員長の選任
	第3回 2月24日(金)	令和4年度補正予算案 令和5年度活動計画・当初予算案
定時社員総会	6月23日(木)	令和3年度活動報告・決算案 令和4年度活動計画・当初予算

3 年間の基本活動

内 容	実施予定時期	具体的 な 活 動
協会設立記念事業	9月10日(土)	記念講演、懇談会等
三役会議	随 時	運営方針や活動計画の協議・検討
三役・委員長会議	4月、8月、10月 12月、2月	・各委員会事業の進捗状況、予算執行状況確認 ・協会事業の現状把握、課題検討 ・次年度事業計画の協議・検討

令和4年度 一般社団法人新潟県介護支援専門員協会 事業計画

委員会・事業名	総務委員会
---------	-------

1 事業の活動方針

<p>新潟県介護支援専門員協会（以下「県協会」という。）の事業計画に沿って、職能団体として社会への責務を果たす組織のあり方を検討する。</p> <p>(1) 県協会の会員拡大を図り、安定運営を行う。</p> <p>ア ブロック活動の活性化</p> <p>イ 災害対策事業</p> <p>ウ 会員サポート事業</p> <p>(2) 生活支援に係る関係団体との連携</p> <p>ア 賛助会員団体との連携強化</p> <p>イ 共生社会の実現に向けた障がい福祉団体等との連携</p> <p>(3) 日本介護支援専門員協会（以下「日本協会」という。）新潟県支部の会員拡大を図るための広報及び入会申込書の配布を実施する。</p>
--

2 活動の内容（主たる活動、定例会議等）

活動内容	実施予定時期・月日	備考
社員総会運営	6月23日	総会準備・運営
定例会議	6月・7月・11月	組織のあり方の検討 入会促進の検討
ブロック活動への支援と連携	通年	会員拡大への協働 ブロック活動運営調整
災害支援部会 (災害対策事業)	6月・11月 通年 通年	研修の企画運営 災害関連団体との連携・参加 災害支援活動員の登録促進
日本協会との連携	通年	会員拡大への協働 甲信越ブロック研修会への参加

3 年間の基本的活動（研修等）

研修・企画名	実施予定時期	参加対象者 (予定人数)	会場	備考
社員総会	6月23日(木)	300名	新潟ユニゾンプラザ	
ブロック理事連絡会	7月12日(火)	ブロック 理事	新潟ユニゾンプラザ	
	11月16日(水)			
災害対応研修	6月10日(金)	30名	新潟ユニゾンプラザ	災害支援活動員交流会並びに災害支援ケアマネジャー養成研修
	11月25日(金)	30名	新潟ユニゾンプラザ	災害支援公開講座
日本協会甲信越 ブロック研修会	11月11日(金)	200名	新潟ユニゾンプラザ	

令和4年度 一般社団法人新潟県介護支援専門員協会 事業計画

委員会・事業名	広報委員会
---------	-------

1 事業の活動方針

<p>介護支援専門員に必要な最新情報及び当会の活動について、会員に情報発信する。 また、会員専用ページの周知及び活用促進を図る。 (1) 当会の活動について、広報誌の響希（ひびき）を年3回発行し、情報発信し、当協会の活動に関する理解促進を図る。 (2) ホームページ及び会員専用ページの周知を行い、活用の促進を図る。</p>
--

2 活動の内容（主たる活動、定例会議等）

活動内容	実施予定時期等	備考
委員会定例会議	5月、9月、1月	広報誌の発行（3回） 会員用ホームページ記事の作成（毎月）

3 年間の基本的活動

活動内容	活動時期	備考	
広報誌「響希」の発行	響希 Vol. 13 発行 響希 Vol. 14 発行 響希 Vol. 15 発行	6月 10月 2月	総会資料 等に同封
	Vol. 13 発行準備、Vol. 13 企画・分担 Vol. 14 発行準備、Vol. 14 企画・分担 Vol. 15 発行準備、Vol. 15 企画・分担	5月 9月 1月	
広報委員会	次年度活動計画の作成等	11月	
協会ホームページ	新着情報に「研修案内・報告（簡易版）」を掲載	随時	
会員専用ページ	・「HOT・一步」更新及び周知 ・研修案内・報告の掲載	毎月20日頃 随時	

令和4年度 一般社団法人新潟県介護支援専門員協会 事業計画

委員会・事業名	企画委員会
---------	-------

1 事業の活動方針

介護支援専門員として期待される高い専門性に対応するために知識習得に加えて、研修等を通じて会員のネットワークの構築を目指していく。また、会員ニーズに合わせて、リモート研修を含めた柔軟な研修体制の充実を図る。

- (1) 主任介護支援専門員部会（地域包括・在宅介護支援センター）では、講義を含めた個人スーパービジョン、グループスーパービジョンを実施し、知識の習得とネットワークを作る。
- (2) 施設介護支援専門員部会では、昨年度実施した LIFE に関する内容を中心に、LIFE の実践などを含めた研修を企画・運営する。
- (3) 会員間のネットワーク形成の機会を設けることで、ケアマネジメントの資質向上を図る。
- (4) 会員のニーズにこたえるために、新たな企画の立案を行い、実施する。

2 活動の内容（主たる活動、定例会議等）

活動内容	実施予定時期等	備考
委員会定例会議	年3回程度	事業の調整、研修の企画運営 部会間の情報共有
主任介護支援専門員部会 （地域包括・在宅介護支援センター協議会を含む）	通年	会議の開催、研修の企画運営 ネットワーク形成
施設介護支援専門員部会	通年	会議の開催、研修の企画運営 ネットワーク形成
独立型居宅介護支援事業所に勤務する介護支援専門員の集い	通年	情報交換会 ネットワーク形成
統一模擬試験	8月	実務研修受験用模擬試験の実施

3 年間の基本的活動（研修等）

研修・企画名	実施予定時期	参加対象者 (予定人数)	会場	担当	備考
主任介護支援専門員研修会 プレゼン研修（仮）	6月17日(金)	会員・非会員 〔WEB〕 〔各50名〕	新潟ユニゾンプラザ内	主任部会	講師：協会 会員
主任介護支援専門員研修会 スーパービジョン①・②	8月・12月				
主任介護支援専門員研修会 スーパービジョン③	2月				
新潟県地域包括在宅介護支援センター協議会情報交換会	調整中	会員・非会員 (80名)	調整中		講師：外部 講師
施設介護支援専門員研修会 （ハイブリッド研修）	10月21日(金)	会員・非会員 〔対面50名〕 〔Web50名〕	新潟ユニゾンプラザ（大研修室）	施設部会	講師：協会 会員
施設介護支援専門員交流会 （第2ブロック）	9月	会員 (20名)	新潟ユニゾンプラザ内	担当委員	
施設介護支援専門員交流会 （第4ブロック）	11月	会員 (20名)	第4ブロック内	担当委員	
独立型居宅介護支援事業所 勤務する介護支援専門員の集い	7月	会員・非会員 (18名)	新潟ユニゾンプラザ内	担当委員	
統一模擬試験	8月21日(日)	会員・非会員 (18名)	新潟ユニゾンプラザ（小研3）	担当委員	

令和4年度 一般社団法人新潟県介護支援専門員協会 事業計画

委員会・事業名	研修委員会
---------	-------

1 事業の活動方針

研修委員会は、会員が自らの資質向上を図り、その専門性を高めるため、研修事業を実施するとともに、その充実を図る。

今年度、研修委員会が実施する研修は、介護支援専門員として基礎的な研修や、アンケート結果で多かった研修などを下記の通り実施するとともに、会員以外の方々にも参加を働きかけ、事業効果の向上と会員の拡大に努める。

また、新型コロナウイルス感染症の収束が見えない中、リモートによる研修の実施も行う。

- (1) アンケート結果で要望の多い、面接技術に関する研修や医療知識を習得するための研修を実施
- (2) 社会問題にもなっている研修を行い、介護支援専門員としての視野を広げ、対応力を高める。
- (3) 担当者会議の場などでも活用できる、ファシリテーション技術習得のための研修を行う。
- (4) 原則、実務に就き3年未満の方を対象に介護支援専門員新任研修を行い、業務内容の振り返りや課題解決のための一環としてもらう。
- (5) 介護支援専門員が実務や研究を行っている内容を報告する場を設ける。
- (6) その他、介護支援専門員の抱えている問題や課題に対応した研修を行う。

2 活動の内容（主たる活動、定例会議等）

活動内容	実施予定時期・月日	備考
研修会等の企画、運営のための会議及び研修会の開催	定例会議開催月 4月・7月・11月・1月	会議は対面及びzoom開催 定例会以外、随時開催

3 年間の基本的活動（研修等）

研修・企画名	実施予定時期	参加対象者 (予定人数)	会場	備考
第1回全体研修会	4月28日(木)	会員・非会員 (80名)	新潟ユニゾン プラザ	面接、コミュニケーション技術に関する研修 (バイステック 高橋是司)
総会時研修	6月23日(木)	会員 (200名)	新潟ユニゾン プラザ	総会後の研修(講師はリモート) (障がいサービスについて)
ファシリテーション研修	7月6日(水)	会員・非会員	新潟ユニゾン プラザ	ファシリテーションを学びたい人の ための研修(石本貴之)
第2回全体研修会	8月	会員・非会員 (80名)	調整中	社会的課題解決のための研修 (身寄りなし研究 須貝)
第3回全体研修会	10月28日(金)	会員・非会員 (80名)	新潟ユニゾン プラザ	医学的知識を習得するための研修 (高次脳機能障害について)
実践報告会	11月11日(金)	会員 (80名)	新潟ユニゾン プラザ	実践報告と講演(日本協会甲信越プロ ックと共同 石山)
介護支援専門員 新任研修	3月	会員・非会員 (50名)	新潟ユニゾン プラザ	実務経験半年から3年未満の現任者、 3年以上の振り返り希望者

令和4年度 一般社団法人新潟県介護支援専門員協会 事業計画

委員会・事業名	養成研修委員会（介護支援専門員法定研修）
---------	----------------------

1 事業の活動方針

介護支援専門員が、地域包括ケアシステムの中で多職種と連携・協働しながら、利用者の尊厳の保持を旨とした自立支援に資するケアマネジメントを実践するための研修を実施する。

昨年度の研修実施状況やアンケート結果を踏まえ、より一層受講環境の改善に努め、円滑かつ質の高い研修とするため、十分な検討・協議を行いながら事業を実施する。

(1) 養成研修委員会は、各事業の前後に開催し、実施前にはその方法や内容等の確認を、実施後には内容の評価を行って次年度に繋げていく。

(2) 企画会議、研修ワーキング会議及び講師連絡会は、各研修前後にこれを行い、課題の解決を図りながら、質の高い研修の円滑な実施に努めていく。

(3) 法定研修における研修向上委員会のあり方について検討する。

(4) 新型コロナウイルス感染症の予防対策及び受講者への利便性を図るため、全法定研修でリモート研修（講義部分eラーニング）を導入する。更に、一部の研修で演習科目もリモート研修（Zoom）を導入し、全ての法定研修への拡充に向けて検討していく。

(5) 法定研修における国のカリキュラム変更の動向に基づき、本県でのカリキュラム変更について、ワーキングチームを編成し、検討に着手する。

2 活動の内容（主たる活動、定例会議等）

活動内容	実施予定時期・月日	備考
養成研修委員会 研修企画会議 研修ワーキング会議 講師連絡会	4, 6, 8, 10, 12, 2月 各研修課程実施前後 // //	研修前後に内容確認、実施後の評価を行なう研修内容確認・運営方法の共通理解を深める

3 年間の基本的活動（法定研修の実施）※通常実施の予定人数

研修名・内容	実施予定時期	受講見込者 (予定人数※)	会場	備考
主任介護支援専門員 更新研修 【46時間・8日間】	4月20日(水)～ 6月8日(水)	230名	朱鷺メッセ	1コース
専門研修・更新研修 専門研修課程Ⅰ 【56時間・8日間】	7月13日(水)～ 8月23日(火)	250名	朱鷺メッセ	1コース
主任介護支援専門員研修 【70時間・11日間】	9月8日(木)～ 10月31日(月)	180名	朱鷺メッセ	1コース
専門研修・更新研修 専門研修課程Ⅱ 【32時間・5日間】	10月19日(水)～ 12月8日(木)	720名	朱鷺メッセ ハイブ長岡 ハイブ長岡	3コース
実務研修 【87時間・13日間】	令和5年 1月12日(木)～ 3月23日(木)	200名	ユニゾンプラザ ハイブ長岡 朱鷺メッセ	前期研修2コース 後期研修1コース
再研修・更新研修 (実務未経験者) 【54時間・8日間】	令和5年 2月21日(火)～ 3月30日(木)	280名	朱鷺メッセ	1コース